

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		介護計画に基づいた介護サービスの実施の記録をもっと明確にしていく	職員全体が介護記録をさらに細かくわかりやすく、できる様にしていく	記録方法の見直し、指導し職員全体が意識して介護記録をしていく	6ヶ月
2	6	グループホーム会議はしているも『身体拘束・虐待防止委員会』の位置づけを明確に議事録に残して職員全体へ周知を明確にしていく	職員全体が行動制限や不適切な対応をせずに働ける環境を作っていく	議事録に明確に残し職員全体へ周知をしっかりとしていく	6ヶ月
3	23	入居者個々の生活歴や人物像をわかりやすくしていく、入居後の知りえた情報を追記できていない	入居者個々の人物像を把握しグループホームでの生活をより良い暮らしと思ってもらえる様なケアを職員全体で支援する	入居前と入居後の情報の統一ができる様な基本情報シートの作成 情報交換ができる場をもっと作っていく	6ヶ月
4	26	個人情報同意書は入居前に説明、同意をもらっているが目的別の文書が足りていない	同意書には細かく文書での説明を追記しグループホームでの生活が安心できるものにする	個人情報使用同意書を細かく文書で追記する	1ヶ月
5	36				ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。